



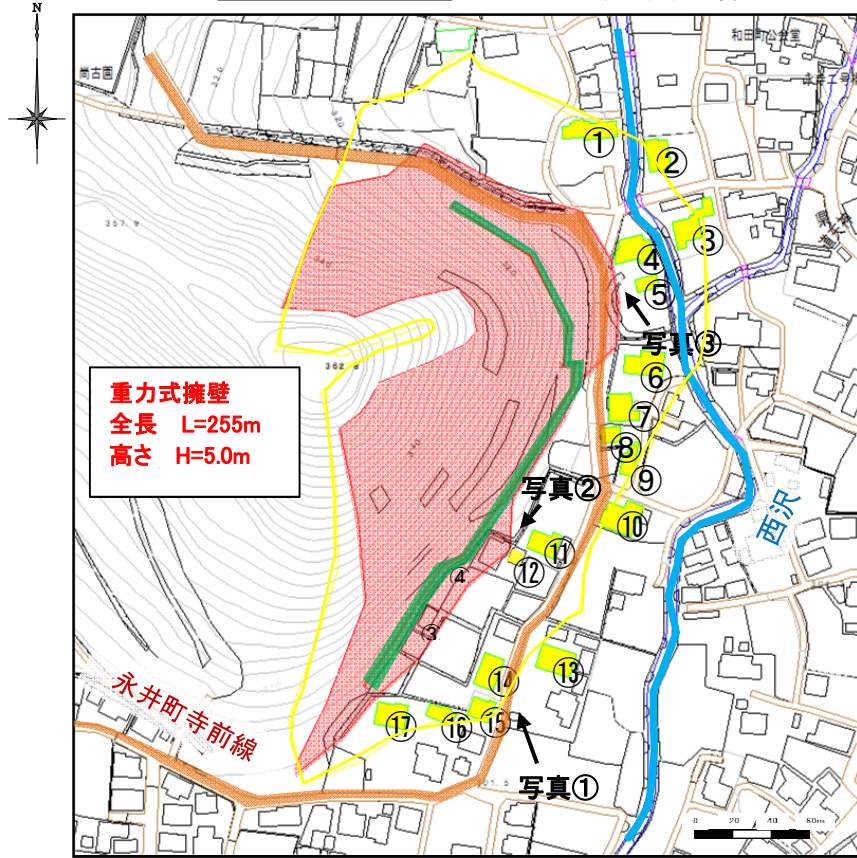
1. 事業説明シート

<b>事業名</b> 急傾斜地崩壊対策事業【急傾斜地崩壊対策事業（国補）】	<b>事業箇所</b> 甲府市和田町	<b>地区名</b> 和田町の2（ワダマチノニ）	<b>事業主体</b> 山梨県																																																						
<b>(1) 事業の概要</b> <b>①課題・背景</b> 和田町地区は甲府市北部に位置する急傾斜地であり、平成22年5月31日に土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域に指定されている。 当該斜面は平均斜面高31m、平均勾配33度の急傾斜地で、保全対象には人家17戸、避難路である市道永井町寺前線があり、当該斜面が崩壊した場合には、人命に影響のある災害が発生する可能性があるため、事業の実施が急務である。 <b>②整備目標・効果</b> <input type="checkbox"/> 主要目標 <input type="checkbox"/> 崖崩れ被害の防止 ・災害実績：無 ・保全人家戸数 17戸 > 5戸以上※ ・重要公共施設の有無：有（市道（避難路）） （保全対象＝人家17戸、市道（避難路）L=190m） ※評価基準値 <input type="checkbox"/> 副次目標 ー  <input type="checkbox"/> 副次効果 ー		<b>(3) 事業の妥当性評価</b> <table border="1"> <tr> <td>①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か）</td> <td>妥当</td> <td>妥当でない</td> </tr> <tr> <td>急傾斜地法第12条に基づいており、行政が行うことが妥当</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか）</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>急傾斜地法第12条に基づいており、県が行うことが妥当</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③経済妥当性</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>総事業費</td> <td>250 百万円</td> <td>工期</td> <td>R5~R14</td> <td>基準年</td> <td>R4</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>197 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">1482 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>197 百万円</td> <td>一般資産被害抑止</td> <td colspan="2">397 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>百万円</td> <td>人身被害抑止</td> <td colspan="2">99 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>公共土木施設等被害</td> <td colspan="2">15 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他※</td> <td colspan="2">971 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">B/C</td> <td colspan="2">7.5</td> </tr> </table> <p>※その他は、応急対策(家計)、人的被害(精神的損失) 費用便益比 (B/C) は、国の採択基準1.0を超えている。</p> <b>④事業実施・規模の妥当性</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地形条件を考慮し、必要最小限の規模とした。		①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か）	妥当	妥当でない	急傾斜地法第12条に基づいており、行政が行うことが妥当	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	急傾斜地法第12条に基づいており、県が行うことが妥当			③経済妥当性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	総事業費	250 百万円	工期	R5~R14	基準年	R4	経済効率性	費用	197 百万円	便益	1482 百万円		建設費	197 百万円	一般資産被害抑止	397 百万円		維持管理費	百万円	人身被害抑止	99 百万円				公共土木施設等被害	15 百万円					その他※	971 百万円			B/C			7.5	
①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か）	妥当	妥当でない																																																							
急傾斜地法第12条に基づいており、行政が行うことが妥当	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																							
②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																							
急傾斜地法第12条に基づいており、県が行うことが妥当																																																									
③経済妥当性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																							
総事業費	250 百万円	工期	R5~R14	基準年	R4																																																				
経済効率性	費用	197 百万円	便益	1482 百万円																																																					
	建設費	197 百万円	一般資産被害抑止	397 百万円																																																					
	維持管理費	百万円	人身被害抑止	99 百万円																																																					
			公共土木施設等被害	15 百万円																																																					
			その他※	971 百万円																																																					
	B/C			7.5																																																					
<b>(2) 整備内容</b> <b>①整備内容</b> 重力式擁壁工 L=255m H=5.0m <b>②着手年度</b> 令和5年度 <b>③完成見込年度</b> 令和14年度 <b>④総事業費</b> 約250百万円 （国費119百万円(4.75/10)県費119百万円(4.75/10)その他12百万円(0.5/10)） <b>⑤年度別の整備内容</b> (事業費) 令和5年度 地形測量、地質調査、詳細設計 15 百万円 令和6年度 用地取得、立木補償 5 百万円 令和7年度 重力式擁壁工 25 百万円 令和8年度 重力式擁壁工 25 百万円 令和9年度 重力式擁壁工 30 百万円 令和10年度 重力式擁壁工 30 百万円 令和11年度 重力式擁壁工 30 百万円 令和12年度 重力式擁壁工 30 百万円 令和13年度 重力式擁壁工 30 百万円 令和14年度 重力式擁壁工 30 百万円 ※記載内容は見込みであり、確定したものではない。		<b>⑥環境負荷等への配慮</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 環境負荷の少ない工法を採用するとともに、必要最小限の掘削とした。 <b>⑦事業計画の熟度</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元の要望に基づいており、甲府市から受益者負担金の同意は得られている。																																																							
<b>総合評価</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">[貢献度ランク：a]</span>																																																									
<b>(4) 事業位置図等</b> 																																																									

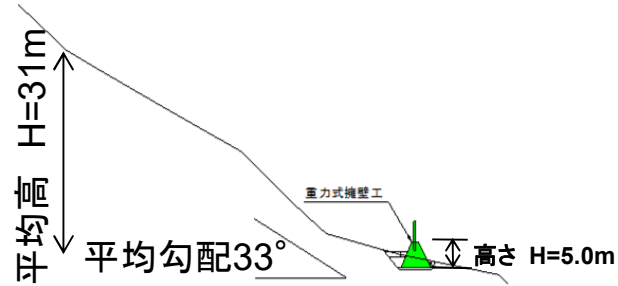
## 2. 添付資料シート

【平面図】《凡例》

計画範囲  :土砂災害警戒区域  
 保全人家  :土砂災害特別警戒区域



【標準横断面図】



【写真①】



【写真②】



巨石が斜面下部の倉庫と接触している

【写真③】



斜面状況